令和7年度 芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位 数	2 単位	年次	2年次
使用教科書	MOUSA	2 (着	教育芸術社)				
副教材等	MUSIC	NOTE	Ξ				

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

・音楽 I で学んだ高校音楽の基本から発展的な内容に取り組みます。歌唱でのその曲にあった発声の充実させることや器楽(ギター、リコーダーなど)作曲などでの音楽的な能力の向上を目指してください。自分の表現したい音楽につなげられるように意欲的に主体的に取り組むことを期待しています。

2 学習の到達目標

【知識及び技能】

音楽に関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、表現意図を音楽で表すために必要な技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

音楽に関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、音楽の表現内容を解釈したり音楽の文化的価値などについて考えたりし、表現意図を明確にもったり、音楽や演奏の価値を見いだして鑑賞したりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

主体的に音楽に関する専門的な学習に取り組み、感性を磨き、音楽文化の継承、発展、創造に寄与する態度を養う。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識·技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・創意工夫を生かした音楽 表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技術を身に 付け、創造的に表している。 ・曲想にあった音楽表現が できるように曲想と音楽の 構造や文化的・歴史的背景 などとの関わり及び音楽の 多様性などについて理解を 深めている。	音楽Iでの取り組みをいかして、音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図を持って取り組めること。	音楽Iで取り組んだことを ふまえて、音楽や音楽文化に 関心をもち、歌唱、器楽、創 作、鑑賞の学習に主体的に取 り組もうとする事。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学				評価方法		
期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	知(a)	思(b)	主(c)
1	様々な歌曲	「Sehnsucht nach dem Frühlinge」 「浜辺の歌」 「ハナミズキ」	a:様々な歌曲を取り上げ、曲種に 応じた発声を行い、芸術的表現 に主体的に取り組めること。 b:発声の応用として、ベルカン ト唱法を目標にして、曲種に あった豊かな表現をめざす。 c:表現したいことを伝えるため の歌唱の技能を身につけている。	演奏の聴取	観察	実技テスト
	リコーダーニ重奏	「ソナチネ」	a:アルトリコーダーの基本奏法 を確認しながら、正確に演奏で きるように主体的に取り組む b:曲種にあった表現をめざす c:曲の内容を理解して豊かな表 現をめざす a	演奏の聴取	観察	実技テスト
2	ギター弾き語り	「光」「上を向いて歩こう」	a:基本的なコード奏法を主体的に取り組む b:コードの音楽理論の基本を理解して、演奏で音楽的な進行を味わう。 c:基本的な奏法から、弾き語りを行い、豊かな音楽表現をめざす。	演奏の聴取	観察	実技テスト
	音楽史・鑑賞	西洋音楽歴史 の重要な作曲家について (ICT を活用した相互の学び)	a:西洋音楽史の重要な作曲家について観点別にポイントをおさえて班単位でまとめる。b:まとめた作曲家について、Chromebookを使い、観点別にポイントをおさえながら発表及び鑑賞する。C:西洋音楽史上の功績などについて、発表する側も聞く側も主体的に積極的に取り組む。		Google ス ライド	レポート 発表

				ı		1
		ミュージカル「オペラ座の怪	a:劇作品の歴史や舞台作品の演奏	プリント	プリント	観察
	声楽作	人」鑑賞	のための裏方や美術、衣装、音			
			楽、バレエなど総合的芸術観点を			
			理解できる。			
			b:劇作品の表現について、総合芸			
	品		術的な観点で、それぞれの芸術に			
			ついて理解できて表現されている。			
3			c:劇作品の総合的芸術としての表			
			現や劇作品の表現について、主体			
			的に受け止め、豊かな感受性を養			
			おうとしているか。			
	創	Finale を使って2部形式の器	a:fianale の基本操作。作曲のた	観察	作品	作品の演
	作	楽曲を作曲(伴奏付き)	 めの和声学、形式について			奏の聴取
			 b:和声進行、形式を踏まえての作			
			曲。			
			 c:和声進行やコードを基本にし			
			ながらも、音楽的な豊かな表現が			
			できた曲を作曲。			

[※] 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度